

設置計画の概要

事項	記入欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	学部/学科の設置
フリガナ者	コクリツダイガクホウジン キョウシュウコウギョウダイガク 国立大学法人 九州工業大学
フリガナ大学の名称	キョウシュウコウギョウダイガク 九州工業大学 (Kyushu Institute of Technology)
新設学部等において養成する人材像	<p>【工学部】 ①これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者を養成する。 ②工学技術者の養成を教育目的として、広範な基本的教養及び専門の基盤となる幅広い知識、さらに工学に関する専門的知識を修得させるための教育プログラムを提供し、課題探究能力、コミュニケーション能力、技術者倫理観を修得させる。</p> <p>【工学部 宇宙システム工学科】 ①宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、運用を担える人材を養成する。 ②「ものづくり」を基盤とした科学技術分野において、宇宙利用を意識して機械工学分野、電気・電子工学分野に立脚した工学技術者の養成を教育目的として、専門知識・理解、工学・技術と社会関連知識・理解、実践的問題解決スキル、プレゼンテーション力、技術者の態度・志向、自律性、チームワーク力を養う教育プログラムを提供し、独創性豊かな研究・開発のための基盤となる学力を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、宇宙機器産業、製造業、JAXA等の研究機関などの技術者等への就職である。</p>
既設学部等において養成する人材像	<p>【工学部】 ①これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者を養成する。 ②工学技術者の養成を教育目的として、広範な基本的教養及び専門の基盤となる幅広い知識、さらに工学に関する専門的知識を修得させるための教育プログラムを提供し、課題探究能力、コミュニケーション能力、技術者倫理観を修得させる。</p> <p>【工学部 機械知能工学科】 ①身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し、その知識を活用して人類の幸福や地球・宇宙との共生に役立つ「もの」をつくることができ、また広い視野を持って時代の変化に柔軟に対応できる人材を育成する。 ②機械・宇宙・計測制御に関する「ものづくり」を担う専門家として産業界のニーズに答えるための基礎能力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、グローバルな展開・応用が可能な能力を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p> <p>【工学部 建設社会工学科】 ①「豊かな生活空間および建築の創造」・「都市と地域の有機的結合」・「災害に強い社会基盤の建設及び建築構造物の建設と維持管理」に関する知識・技術を習得し、社会基盤や建築などの施設と環境の調和を考慮して、安心と豊かさが実感できる国土、安全で快適な構造物を創れる人材を育成する。 ②建築学、建設工学分野に関する「ものづくり」のための幅広い知識並びに科学の進歩に対応できる基礎学力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、社会の一員としての技術者倫理に基づいた社会的責任感と判断力を備えた能力を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、建設業、建設コンサルタント、公務員、公共事業などの技術者への就職である。</p> <p>【工学部 電気電子工学科】 ①電気エネルギーの高度利用によって環境調和型社会の形成に貢献するため、次世代のエネルギー、電子素子、電子システム化技術に通じた人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の基盤となる電気電子工学分野における基礎学力・幅広い知識並びにそれらをシステム化する知識に加え、科学の進歩に対応できる力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、創造的な技術開発に必要な論理的思考力、分析力、説明能力等を等の実践的技術を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、製造業、情報通信業、電力などの技術者への就職である。</p> <p>【工学部 応用化学科】 ①高度な機能を有する新物質の設計と合成、新素材、新材料の創製、これらの高度生産技術・システムの開発を通じて、環境・エネルギー・ナノテク・情報システム・バイオ・ケミカルエンジニアリング等の先端技術の根幹を支える「応用化学」の基本を習得し、環境循環型未来社会へ貢献できる人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の基盤的な化学関連技術分野において、幅広い知識並びに化学の進歩に対応できる基礎学力を養うための自然科学、人文社会科目及び専門科目を体系的に設置し、創造性に溢れた化学関連技術開発に必要な論理的思考力、分析力、説明能力等の実践的技術を修得させる。 ③主な進路は、大学院前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p> <p>【工学部 マテリアル工学科】 ①マテリアル工学は、合金や半導体、セラミックス、複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し、新しいマテリアルを設計、製造して応用展開する基盤技術の根幹を成す学問領域で、高度な材料開発とともに、資源、リサイクル、エネルギー問題にも取り組むことができる人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の基盤的な科学技術分野であるマテリアル工学において、幅広い知識並びに科学の進歩に対応できる基礎学力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、社会の一員としての倫理観と責任感を備えたマテリアル工学に関連する科学技術分野の技術並びに社会の発展に貢献する態度を修得させる。 ③主な進路は、大学院前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p> <p>【工学部 総合システム工学科】 ①次世代の自動車産業やロボット産業など時代をリードする先端分野において常に活躍するための知識と能力をもち、社会の要請をキャッチしてそれに応えられる「ものづくり」ができ、世界的な視点に立って先端分野の未来を切り拓くことができる技術者の育成を目指している。宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、運用を担える人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の科学技術分野において、数学、物理学、情報科学に関する基礎学力並びに機械工学と電気電子工学を中心とする複数の専門分野に関する基礎学力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、工学の複合的・融合的な諸問題に取り組み、その課題解決に必要な論理的思考力、分析力、説明能力等の実践的技術を修得させる。 ③主な進路は、大学院前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p>
新設学部等において取得可能な資格	なし

既設学部等において取得可能な資格	【工学部 機械知能工学科・建設社会工学科・電気電子工学科・応用化学科・マテリアル工学科】 ・高等学校教諭一種（工業） ① 国家資格，② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか，教職関連科目の履修が必要					
	【工学部 機械知能工学科】 ・一級管工事施工管理技士 ① 国家資格，② 受検資格 ③ 卒業要件単位に含まれる科目から所定の単位を修得し，卒業後所定の実務経験が必要					
	【工学部 建設社会工学科】 ・一級建築士、二級・木造建築士 ① 国家資格，② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目から所定の単位を修得し，卒業後所定の実務経験が必要 ・測量士 ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 測量に関する科目を履修し，卒業後1年以上の実務経験が必要 ・一級土木施工管理技士 ① 国家資格，② 受検資格 ③ 卒業要件単位に含まれる科目から所定の単位を修得し，卒業後所定の実務経験が必要					
	【工学部 電気電子工学科（電気工学コース）】 ・電気主任技術者 ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 在学中に所定の単位を修得し，卒業後5年以上の実務経験が必要					
	【工学部 電気電子工学科（電子工学コース）】 ・第一級陸上特殊無線技士、第三級海上特殊無線技士 ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 在学中に所定の単位修得が必要					

新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
	学位又は称号	学位又は学科の分野					異動元	助教以上		うち教授		
既設学部等の概要	工学部 [School of Engineering]	宇宙システム工学科 [Department of Space System Engineering]	4	55	3年次2	220	学士(工学)	工学関係	平成30年4月 3年次 平成32年4月	工学部機械知能工学科	3	2
										工学部電気電子工学科	1	0
										工学部総合システム工学科	5	3
										新規採用	1	1
										計	10	6
										異動先		
										助教以上		
うち教授												
既設学部等の概要	工学部	機械知能工学科	4	140	3年次20	544	学士(工学)	工学関係	平成9年4月	工学部機械知能工学科	23	8
										工学部宇宙システム工学科	3	2
										退職	7	7
		計	33	17								
		建設社会工学科	4	80	320	学士(工学)	工学関係	平成9年4月	工学部建設社会工学科	12	5	
									退職	3	3	
									計	15	8	
		電気電子工学科	4	130	504	学士(工学)	工学関係	昭和63年4月	工学部電気電子工学科	24	8	
									工学部宇宙システム工学科	1	0	
									退職	2	2	
		計	27	10								
		応用化学科	4	70	296	学士(工学)	工学関係	平成20年4月	工学部応用化学科	19	6	
									退職	1	1	
									計	20	7	
マテリアル工学科	4	60	240	学士(工学)	工学関係	平成20年4月	工学部マテリアル工学科	9	1			
							退職	4	3			
							計	13	4			
総合システム工学科(廃止)	4	51	204	学士(工学)	工学関係	平成20年4月	工学部機械知能工学科	7	2			
							工学部電気電子工学科	13	6			
							工学部応用化学科	1	0			
							工学部マテリアル工学科	4	2			
							工学部宇宙システム工学科	5	3			
退職	1	1										
計	31	14										

【備考欄】	
工学部 機械知能工学科[定員減] (△4)(平成30年4月) 電気電子工学科[定員減] (△4)(平成30年4月) 応用化学科[定員増] (4)(平成30年4月) 総合システム工学科[廃止](入学定員51)	
編入学定員(平成32年4月) 共通 (△20) 機械知能工学科 (7) 建設社会工学科 (1) 電気電子工学科 (8) 応用化学科 (1) マテリアル工学科 (1)	
情報工学部 知能情報工学科[廃止](入学定員88) 電子情報工学科[廃止](入学定員88) システム創成情報工学科[廃止](入学定員78) 機械情報工学科[廃止](入学定員78) 生命情報工学科[廃止](入学定員78)	知能情報工学科(入学定員93)(平成29年4月申請) 情報・通信工学科(入学定員93)(平成29年4月申請) 知的システム学科(入学定員94)(平成29年4月申請) 物理情報工学科(入学定員65)(平成29年4月申請) 生命化学情報工学科(入学定員65)(平成29年4月申請)

教育課程等の概要（事前伺い）														
(工学部宇宙システム工学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
工学系総合科目	工学倫理	3・4	1			○								兼1
	工学と環境	3・4	1			○								兼1
	安全工学	3・4		1		○								兼1
	知的財産権	3		1		○								兼1
	キャリア形成入門	2・3前		2		○								兼14 オムニバス
	インターンシップ実習	2・3		1				○						兼1
	海外研修Ⅰ	1・2・3・4		1				○						兼1
	海外研修Ⅱ	1・2・3・4		2				○						兼1
	海外インターンシップ実習	1・2・3・4		2				○						兼1
	理数教育体験	1・2・3・4		1				○						兼1
	サービ斯拉ーニングⅠ	1・2・3・4		1				○						兼1
	サービ斯拉ーニングⅡ	1・2・3・4		1				○						兼1
小計（12科目）	—		2	13			—							兼23
工学系他分野科目	機械知能工学概論A	3・4		1		○								兼2 オムニバス
	機械知能工学概論B	3・4		1		○								兼2 オムニバス
	建設社会工学概論A	3・4		1		○								兼8 オムニバス
	建設社会工学概論B	3・4		1		○								兼8 オムニバス
	電気電子工学概論A	3・4		1		○								兼6 オムニバス
	応用化学概論A	3・4		1		○								兼8 オムニバス
	マテリアル工学概論A	3・4		1		○								兼1
	生命体工学概論A	3・4		1		○								兼8 オムニバス
	生命体工学概論B	3・4		1		○								兼8 オムニバス
	小計（9科目）	—			9			—						
工学基礎科目	解析学A	1前	4			○								兼6
	解析学B	1後		2		○								兼6
	線形数学A	1前	2			○								兼4
	線形数学B	1後		2		○								兼4
	微分方程式	1後		2		○								兼4
	複素解析学	2後		2		○								兼3
	統計学	2前	2			○								兼3
	物理学Ⅰ	1前	4			○								兼5
	物理学ⅡA	1後・2前		2		○								兼4
	物理学ⅡB	1後・2前		2		○								兼3
	基礎量子力学	2後		2		○								兼4
	物理学実験	1後	0.5					○						兼10
	化学Ⅰ	1前	2			○								兼5
	化学Ⅱ	1後		2		○								兼4
	化学実験	1前・後	0.5					○						兼5
	解析力学・剛体力学	2後		2		○								兼1
	量子力学	3前		2		○								兼1
	統計力学	3後		2		○								兼1
	数値解析法	3前		2		○				1				兼2
	機械知能工学入門	1前		1		○								兼1
	機械構造の力学入門	1後		1		○				1				兼1
	宇宙システム工学入門	1後		1		○				5	2			
	計測制御入門	1後		1		○								兼3
	三次元CAD入門	1前		2		○								兼1
	電気電子工学序論	1前		1		○								兼4 オムニバス
電気電子工学実験入門	1前		1				○						兼7	
マテリアル工学入門	1後		2		○								兼11	
マテリアル工学基礎Ⅰ	1後		2		○								兼1	

	マテリアル工学基礎Ⅱ	1後		2		○													兼1	
情報系科目	情報リテラシー	1前	2			○				1									兼4	
	情報PBL	1後	2			○				1									兼4 ※演習	
	情報処理基礎	2前	2			○													兼1	
	情報処理応用	2後	2			○													兼1	
	小計 (33科目)	—	23	38			0			6	2								兼82	
専門科目	宇宙工学専門科目	宇宙システム利用	2前		2		○			1									兼2	
		宇宙システム環境	2前		2		○			1									兼2	
		システム工学	2前	2			○				1									
		ロケット・衛星システム工学	3後		2		○				1									
		軌道力学	2前	2			○				1									
		飛行力学	2後	2			○				1									
		画像処理基礎	2後		2		○				1									
		宇宙材料学	3前		2		○					1								
		飛行制御	3前		2		○				1									
		宇宙エネルギー・推進工学	3前		2		○				1	1								
		宇宙構造工学基礎	3後		2		○				2									
	ロケット推進工学	3後		2		○													兼1	
	システム工学演習	2後	2				○			1	1									
	宇宙工学実験	3前	1						○	5	2			2						
	宇宙工学PBL	3後	1						○	5	2			2						
	機械系基礎・専門科目	流体力学基礎	2前		2		○													兼1
		流体力学	2後		2		○													兼1
		圧縮性流体力学	3前		2		○													兼1
		熱力学Ⅰ	2前		2		○													兼1
		熱力学Ⅱ	2後		2		○													兼2
		伝熱学	3前		2		○													兼2
		燃焼工学	3後		2		○													兼1
		メカと力学	2前		2		○													兼1
		機械力学Ⅰ	2後		2		○													兼1
		制御工学基礎	2後		2		○													兼1
		機械力学Ⅱ	3前		2		○													兼1
		材料力学Ⅰ	2前		2		○				1									兼1
		材料力学Ⅱ	2後		2		○				1									兼1
		機械材料学	2後		2		○													兼1
		弾塑性力学	3前		2		○													兼1
		材料強度	3前		2		○													兼1
		トライボロジー	3後		2		○													兼1
		生産工学基礎	2前		2		○													兼1
機械工作法Ⅰ		2後		2		○													兼1	
機械工作法Ⅱ		3前		2		○													兼1	
設計製図Ⅰ		2前	1							○	1								兼2	
設計製図Ⅱ		3前	1							○									兼5	
機械工作法実習	2前	1							○									兼1		
機械工学実験Ⅰ	2後	1							○	2			1					兼8		
設計工学Ⅰ	3前		2		○													兼1		
設計工学Ⅱ	3後		2		○													兼1		
デジタルエンジニアリング演習	3後		2			○												兼1		
電気電子系基礎・専門科目	電気回路Ⅰ	2前		2		○													兼2	
	電気回路Ⅱ	2前		2		○													兼2	
	電気回路Ⅲ	2後		2		○													兼2	
	電気回路演習	2後	1				○												兼3	
	電子回路Ⅰ	2前		2		○					1								兼1	
	電子回路Ⅱ	2後		2		○													兼2	
	電子回路演習	3前	1				○												兼3	
	パワーエレクトロニクス	3後		2		○													兼1	
	電磁気学Ⅰ	2前		2		○													兼2	
	電磁気学Ⅱ	2前		2		○													兼2	
電磁気学Ⅲ	2後		2		○													兼2		
電磁気学演習	2後		1			○												兼3		

半導体デバイス	2前	2	○								兼2
デジタル回路設計法	3前	2	○								兼3
電気電子材料	3後	2	○								兼1
論理回路	2前	2	○								兼2
組み込みシステム工学	3前	2	○								兼1
制御システム工学	3前	2	○								兼1
信号処理Ⅰ	3前	2	○								兼1
信号処理Ⅱ	3後	2	○								兼1
通信基礎	3前	2	○								兼1
電波工学	3後	2	○								兼1
センサー・インターフェース工学	3後	2	○								兼1
移動通信及び法規	4前	2	○								兼1
電気電子工学実験	2前	1				○					兼6
卒業研究	4通年	5				○	6	2			
小計 (68科目)	—	15	114	—			6	2		2	兼54
合計 (122科目)	—	40	174	—			6	2		2	兼196
学位又は称号	学士 (工学)	学位又は学科の分野		工学関係							
設置の趣旨・必要性											
<p>I 改組の趣旨・必要性 (背景・必要性)</p> <p>九州工業大学は、建学の理念「技術に堪能なる士君子の養成」を百年余に亘って継承し、社会的要請を鋭敏に教育に反映して、急激に変遷する時代が求める技術者・研究者を輩出し、我が国の産業の発展に貢献してきた。これまで先進的な大学教育改革等において実績を上げてきており、高度産業技術者を育成する教育内容や輩出する人材は社会的にも認知されている。</p> <p>工学部では、「ものづくり」を基盤とした工学系分野において、豊かな教養、技術者倫理及びコミュニケーション力を備え、科学技術の進歩に対応できる工学基礎力・専門技術力を有し、国際的に活躍できる専門技術者を養成している。</p> <p>近年、「国立大学改革プラン」(平成25年11月文部科学省)等を受け、「ミッションの再定義」等を踏まえた強み・特色の重点化、グローバル化、イノベーション創出、人材養成機能の強化を視点とする「機能強化」の取組が進められており、第3期中期目標期間において、強み・特色を最大限に生かし、高い付加価値を生み出す国立大学への転換が求められている。</p> <p>また、「理工系人材育成戦略」(平成27年3月文部科学省)においても、重点項目として「国立大学における教育研究組織の整備・再編等を通じた理工系人材の育成」があげられ、ミッションの再定義を踏まえた強み・特色の伸長が求められているところである。</p> <p>「ミッションの再定義」において示した本学の強みの1つである航空宇宙分野については、「宇宙基本計画」(平成28年4月閣議決定)において、宇宙政策の目標として「宇宙を活用した地球規模課題の解決と安全・安心で豊かな社会の実現」、「関連する新産業の創出」、宇宙政策の推進に当たっての基本的なスタンスとして「宇宙利用による価値の実現(出口戦略)を重視」が掲げられている。また、「『豊かで活力ある日本』の再生」(平成27年1月日本経済団体連合会)では、「時代を牽引する新たな基幹産業」の1つとしてあげられるなど、今後、宇宙利用を担う人材、システムを俯瞰する人材等への産業界からの需要の拡大が見込まれる。</p> <p>一方、国外においても、新興国を中心として宇宙新規参入欲が旺盛になっていることを背景に、国連と連携した本学の大学院宇宙工学国際コースへの留学希望者が急増している。</p> <p>また、本学工学部が立地する北九州市では、1901年官立八幡製鉄所の鉄鋼産業に始まり、素材産業、ロボット産業、環境、プラントエンジニアリング、機械・金属加工産業と「ものづくり」における多様な展開が進められてきた。この多様な基盤産業技術の高度化が先端技術へ応用されるポテンシャルは高く、応用先として航空宇宙関連産業が期待されている。</p> <p>以上を背景に、本学の強み・特色を伸長するとともに、時代を牽引する新たな基幹産業である航空宇宙分野の人材養成機能を強化するため、工学部に「宇宙システム工学科」を新設する。</p>											
<p>II 教育課程編成の考え方・特色 (養成人材像)</p> <p>工学部では、これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者を養成する。このため、専門知識を習熟するのはもちろん、豊かな感性、幅広い教養、国際的な視野を備えた、次のような能力・技術・意欲を養成している。</p> <p>① 科学技術に対する理解力と新たな問題を自ら解決する能力 ② 産業の発展に寄与できる技術、特に製造業が多い地域性を考慮した高度なものづくり技術 ③ 高度で幅広い知識へのためまね学習意欲</p> <p>新設する宇宙システム工学科では、宇宙システムを代表とする、様々な分野における複雑な工学システムの創生、研究開発、製造、運用を担える人材の養成を目指している。</p>											

(教育の達成目標)

- 1(a) 宇宙システムの各構成要素（データ処理・構造・推進・通信等）の基本的な機能と設計思想並びに相互の繋がりを理解する。
- 1(b) 宇宙システムのハードウェア、ソフトウェアがどのように設計され、プロジェクトがどのように実施されるべきか理解する。
- 1(c) システム及びプロジェクト全体を俯瞰できる視野を身につける。
- 2(a) リーダーだけでなく、チームの一員としてもプロジェクトに貢献できるようになる。
- 2(b) 宇宙システムのある特定分野の専門家となる素地を身につける。
- 2(c) 他の複雑な工学システムの分野で活躍できる素地を身につける。

(教育課程編成の考え方)

上記の達成目標2のため、「機械宇宙システム工学」及び「電気宇宙システム工学」の2つの履修コースに区分し、各コースで機械・電気分野に重みを付ける。

授業科目は、工学基礎、工学総合、宇宙工学専門科目群、機械系基礎・専門科目群、電気系基礎・専門科目群、材料系基礎科目群に区分し、達成目標1を宇宙工学専門科目群、機械系及び電気系基礎科目群で達成する。達成目標2を宇宙工学専門科目群、機械系又は電気系専門科目群で達成する。

人類のフロンティアの拡大や産業振興、並びに国際社会の発展に貢献できる、グローバルな視野を持った宇宙開発利用を可能にする宇宙システム工学の専門教育を行う。そのため、履修コース別の基礎教育（※）を行ったうえで、PBLを通じたシステム工学・プロジェクトマネジメント、並びに宇宙利用・宇宙材料・宇宙環境・軌道力学・推進・通信・流体・熱構造・誘導制御・電子回路・電子物性といった各種要素技術に関する教育を行う。

※履修コース別の基礎教育

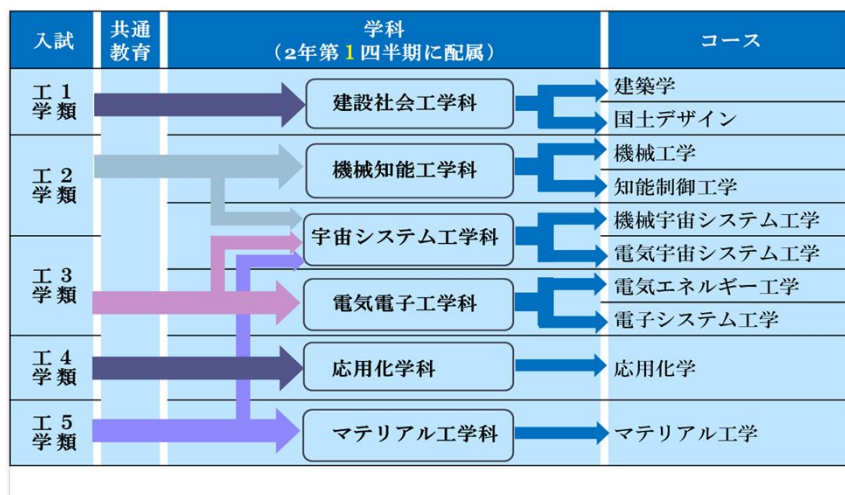
- ・機械宇宙システム工学コース：材料力学、熱力学、流体力学、機械力学、機械材料等の機械工学に関する基礎教育
- ・電気宇宙システム工学コース：電気回路、電磁気学、電子回路、半導体、電気電子材料等の電気工学に関する基礎教育

宇宙工学に関する専門科目を学ぶと同時に、システムエンジニアリングやプロジェクトマネジメントを講義やPBL等を通じて学ぶことにより、宇宙システムを題材として、複雑なシステムをどのように作り、プロジェクトをどのように実施するかを学びつつ、システム及びプロジェクト全体を俯瞰できる資質を身に付ける教育課程としている。

(中括り入試と共通教育後の学科配属)

学生の適性を見極めた専門分野決定を可能とするため、中括り入試と共通教育後の学科配属を導入する。学生募集区分を、工学における基盤的な5つのコアカリキュラムにより5類（1類：建設社会、2類：機械、3類：電気、4類：化学、5類：材料）に区分し、宇宙システム工学科には、2類・3類・5類から進級可能とする（下図参照）。

〔適性の自己評価による主体的な学科・コース選択〕



入学者は、まず1年生で「類」に所属し、応用性の高い基礎知識と複眼的視野を養成する共通教育（グローバル教養科目、自然科学に関する科目、情報に関する科目）を受講する。2年生進級時に適性や興味などに応じた進路を選択し、「学科」に進み、専門的な学修を行う。

宇宙システム工学科においては、2年次以降、機械工学に興味を持って2類に入学した学生を機械宇宙工学コース、電気電子工学に興味を持って3類に入学した学生を電気宇宙工学コースに受け入れるとともに、5類入学者にも進学の手続きを与える。学科配属に当たっては、学生本人の希望及び成績を考慮して配属先を決定する。

宇宙システム工学科以外の学科においても、2年次以降コースに分かれており、コース名は学びの分野が見えるように設定しているため、大学院への接続が円滑になり基礎から専門知識を習得でき、現代の社会的ニーズにこたえられる実践的な技術と問題解決力、コミュニケーション能力を身に付けて行く。

(教育課程の特色)

建学の理念「技術に堪能なる士君子」の養成に基づいて専門教育及び、一般教育をともに重視した次のような教育を行うのが、本学工学部の教育課程の特色である。

- ① バランスのとれた科目の配置：工学部では、独自のカリキュラムにより、専門科目を1年生から少しずつ学ぶことができる。基礎的な専門授業を用意し、学問への興味を徐々に高めていくカリキュラムにしている。
- ② ものづくりを重視した授業：工学部のある北九州市は、1901年に八幡製鐵所が操業されるなど、日本近代産業の歴史と伝統のある地域である。ものづくり技術の伝統が受け継がれ、科学技術に理解のある土地に立地する大学だからこそ、ものづくりを重視した授業に力を入れている。
- ③ 大学院との連携を視野に入れた教育内容：工学部では、約6割の学生が大学院に進学しており、進学希望の学生をバックアップするため、大学院とのスムーズな連携に配慮したカリキュラムを用意している。たとえば大学4年生で受講する授業の応用編を大学院で行うなど、無理なく学べるカリキュラムにより、学生の高度な学習意欲にも高いレベルで応えることができる。

宇宙システム工学科では、宇宙工学をキーワードに、必要な基盤知識を機械工学及び電気電子工学と位置付けて、1・2年次にそれぞれの基盤を修得する。基盤となる工学知識の上に、他分野を身に付け、小型ロケット、超小型衛星などの宇宙機器設計、製作、評価を通して、融合分野としての宇宙工学に必要な知識、及び複雑な工学システムの創成、研究開発、製造、運用に必要な能力を修得する教育課程である。

3年次の必修科目である宇宙工学PBLでは、小型ロケットの打ち上げとそれに伴うミッションの達成、風船宇宙撮影等の本格的な実践型教育を実施する。JAXAとの連携等を活かした、他組織では実施できない教育課程の特色である。

また、大学院工学府では、国連と連携した宇宙工学国際コースや、産学連携によりプロジェクト・リーダー型博士技術者を育成する博士前期後期一貫プログラム(ProST)等、本学の強みである航空宇宙分野の人材育成を推進している。「宇宙システム工学科」では、大学院教育との円滑な接続のため、その基盤としての機械工学・電気電子工学及び宇宙システム工学を修得する教育課程としている。

学位又は称号	学士(工学)	学位又は学科の分野	工学関係
--------	--------	-----------	------

卒業要件及び履修方法	授業期間等
------------	-------

【機械宇宙システムコース】 教養教育科目20単位(人文社会科目6単位、グローバル教養科目4単位、選択必修英語科目6単位、初修外国語科目2単位、選択必修英語科目・初修外国語科目から左に加え2単位)、必修科目56単位、工学系他分野科目から1単位、工学基礎・専門科目の選択科目、人文社会系選択科目、選択英語科目、工学系他分野科目から47単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 ※機械系基礎・専門科目のうち、機械宇宙システム工学コースの必修科目：流体力学基礎・流体力学・熱力学Ⅰ・機械力学Ⅰ・材料力学Ⅰ・材料力学Ⅱ・設計製図Ⅰ・設計製図Ⅱ・機械工作法実習・機械工学実験Ⅰ 【電気宇宙システムコース】 教養教育科目20単位(人文社会科目6単位、グローバル教養科目4単位、選択必修英語科目6単位、初修外国語科目2単位、選択必修英語科目・初修外国語科目から左に加え2単位)、必修科目55単位、工学系他分野科目から1単位、工学基礎・専門科目の選択科目、人文社会系選択科目、選択英語科目、工学系他分野科目から48単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 ※電気電子系基礎・専門科目のうち、電気宇宙システム工学コースの必修科目：電気回路Ⅰ・電気回路Ⅱ・電子回路Ⅰ・電子回路Ⅱ・電磁気学Ⅰ・電磁気学Ⅱ・半導体デバイス・電気電子工学実験 (履修科目の登録の上限：46単位(年間))	1学年の学期区分	2学期
	1学期の授業期間	15週
	1時限の授業時間	90分

教育課程等の概要(事前伺い)

(別紙: 全学共通 教養教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文社会科目	哲学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	倫理学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	教育学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	一般言語学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	文学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	歴史学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	地域研究Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	文化史Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	地理学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	科学史	1・2・3前後		1		○									兼1
	法学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	法学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	日本国憲法Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	経済学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	経営学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	社会学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	政治学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	職業と社会	1・2・3前後		1		○									兼1
	心理学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1		○									兼3
	スポーツ実技	1・2・3前後		1					○						兼8
小計(36科目)		—		36		—								兼33	
グローバル教養科目	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	西アジア論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	言語類型論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	西洋近現代史	1・2・3前後		1		○								兼1	
	東南アジア文化論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	心理適応論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	東アジア論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	国際関係論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	国際経済論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	国際経営論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	サステイナビリティ論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	科学技術の社会史	1・2・3前後		1		○								兼1	
	日本近現代史	1・2・3前後		1		○								兼1	
	日本文学	1・2・3前後		1		○								兼1	
	コンピテンシー論	1・2・3前後		1		○								兼1	
ICTと現代社会論	1・2・3前後		1		○								兼1		
日本社会論	1・2・3前後		1		○								兼1		

教養教育科目	小計 (17科目)	—	17	—						兼17
	哲学と現代Ⅰ	2・3・4前後	1	○						兼1
	哲学と現代Ⅱ	2・3・4前後	1	○						兼1
	西洋社会史	2・3・4前後	1	○						兼1
	日本政治論Ⅰ	2・3・4前後	1	○						兼1
	日本政治論Ⅱ	2・3・4前後	1	○						兼1
	教育システム論	2・3・4前後	1	○						兼1
	経営組織論	2・3・4前後	1	○						兼1
	リレーセミナー	2・3・4前後	1	○						兼4
	言語分析法	2・3・4前後	1	○						兼1
	情報倫理	2・3・4前後	1	○						兼1
	ゲーム理論	2・3・4前後	1	○						兼1
	情報社会と教育	2・3・4前後	1	○						兼1
	現代社会論	2・3・4前後	1	○						兼1
	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後	1	○						兼1
	発達心理学	2・3・4前後	1	○						兼1
	選択日本事情ⅠA	2・3・4前後	1	○						兼1
	選択日本事情ⅠB	2・3・4前後	1	○						兼1
	選択日本事情ⅡA	2・3・4前後	1	○						兼1
	選択日本事情ⅡB	2・3・4前後	1	○						兼1
	国際協働演習	2・3・4前後	1	○						兼4
小計 (20科目)	—	20	—						兼17	
選択必修英語科目	英語ⅠC	1前	1	○						兼20
	英語ⅡC	1前	1	○						兼18
	英語ⅢC	1後	1	○						兼3
	英語ⅣC	1後	1	○						兼10
	英語ⅤC	1後・2前	1	○						兼18
	英語ⅥC	1後・2前後	1	○						兼8
	英語ⅦA	2前後・3前	1	○						兼2
	英語ⅦB	2・3前後	1	○						兼1
	英語ⅦC	2・3前後	1	○						兼10
	英語ⅦD	2・3前後	1	○						兼10
	英語ⅧA	2後・3前後	1	○						兼7
	英語ⅧB	2後・3前後	1	○						兼2
	英語ⅧD	2後・3前後	1	○						兼5
	英語ⅨA	3前後	1	○						兼2
	英語ⅨB	3前後	1	○						兼2
	英語ⅨD	3前後	1	○						兼2
小計 (16科目)	—	16	—						兼46	
選択英語科目	選択英語 1T	1・2・3・4	1	○						兼2
	選択英語 2T	1・2・3・4	1	○						兼2
	選択英語 3T	1・2・3・4	1	○						兼2
	選択英語 4T	1・2・3・4	1	○						兼2
小計 (4科目)	—	4	—						兼8	
初修外国語科目	ドイツ語Ⅰ	1前後	1	○						兼6
	ドイツ語Ⅱ	1後・2前	1	○						兼7
	ドイツ語Ⅲ	2・3前後	1	○						兼6
	ドイツ語Ⅳ	2後・3後	1	○						兼1
	中国語Ⅰ	1前後	1	○						兼7
	中国語Ⅱ	1後・2前	1	○						兼6
	中国語Ⅲ	2・3前後	1	○						兼6
	中国語Ⅳ	2後・3後	1	○						兼3
	フランス語Ⅰ	1前後	1	○						兼4
	フランス語Ⅱ	1後・2前	1	○						兼4
	フランス語Ⅲ	2・3前後	1	○						兼4
	フランス語Ⅳ	2後・3後	1	○						兼2
	韓国語Ⅰ	1前	1	○						兼1
	韓国語Ⅱ	1後	1	○						兼1
	韓国語Ⅲ	2前・3前	1	○						兼2
	韓国語Ⅳ	2後・3後	1	○						兼2
小計 (16科目)	—	16	—						兼40	
合計 (109科目)	—	109	—						兼133	

【既設】

教育課程等の概要(事前伺い)

(工学部機械知能工学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
工学系総合科目	工学倫理	3・4	1			○			1						兼1	
	工学と環境	3・4	1			○				1						
	安全工学	3・4		1		○									兼1	
	知的財産権	3		1		○									兼1	
	キャリア形成入門	2・3前		2		○									兼14	オムニバス
	インターンシップ実習	2・3		1				○							兼1	
	海外研修Ⅰ	1・2・3・4		1				○							兼1	
	海外研修Ⅱ	1・2・3・4		2				○							兼1	
	海外インターンシップ実習	1・2・3・4		2				○							兼1	
	理数教育体験	1・2・3・4		1				○							兼1	
	宇宙工学入門	2前		2		○			8						兼7	オムニバス
	サービ斯拉ーニングⅠ	1・2・3・4		1				○							兼1	
	サービ斯拉ーニングⅡ	1・2・3・4		1				○							兼1	
小計(13科目)	—		2	15			—	8	1					兼29		
工学系総合科目	建設社会工学概論A	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	建設社会工学概論B	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	電気電子工学概論A	3・4		1		○								兼6	オムニバス	
	応用化学概論A	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	マテリアル工学概論A	3・4		1		○								兼1		
	総合システム工学概論A	3・4		1		○								兼7	オムニバス	
	生命体工学概論A	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	生命体工学概論B	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
小計(8科目)	—		8			—								兼54		
工学基礎科目	解析学Ⅰ	1前	4			○								兼3		
	解析学Ⅱ	1後		4		○								兼3		
	線形数学Ⅰ	1前	2			○								兼3		
	線形数学Ⅱ	1後		2		○								兼2		
	解析学Ⅲ	2前		2		○								兼1		
	複素解析学	2後		2		○								兼2		
	統計学	2前		2		○								兼1		
	物理学Ⅰ	1前	4			○								兼2		
	物理学ⅡA	1後		2		○								兼2		
	物理学ⅡB	2前		2		○								兼2		
	物理学実験	2後	0.5					○						兼5		
	解析力学・剛体力学	2後		2		○								兼1		
	基礎量子力学	2後		2		○								兼2		
	化学Ⅰ	1前	2			○								兼2		
	化学Ⅱ	1後		2		○								兼1		
	化学実験B	1前・後	0.5					○						兼5		
	機械知能工学入門	1前	1			○			1							
	機械構造の力学入門	1後	1			○			1	1						
	流れ学基礎	2前		2		○			2							
	計測制御基礎	1後	1			○			1	1					兼1	
	情報リテラシー	1前	2			○									兼2	
	情報PBL	1後	2			○									兼1	※演習
	情報処理基礎	2前	2			○									兼2	
	情報処理応用	2後	2			○									兼2	
小計(24科目)	—		24	24			—	4	2					兼35		
工学基礎科目	材料力学Ⅰ	2前		2		○			2							
	材料力学Ⅱ	2後		2		○			2							
	機械材料学	2後		2		○				1						
	弾塑性力学	3前		2		○				1						
	材料強度	3前		2		○				1						

工	塑性加工学	3後	2	○			1		
学	生産工学基礎	2前	2	○		1			
専	機械工作法Ⅰ	2後	2	○			1		
門	機械工作法Ⅱ	3前	2	○			1		
科	生産ソフトウェア工学	3後	2	○			1		
目	流れ学	2後	2	○		1			
	流体力学	3前	2	○					兼1
	熱流体工学	3後	2	○		1			
	エネルギー変換工学	4前	2	○		1			
	熱力学Ⅰ	2前	2	○		1			
	熱力学Ⅱ	2後	2	○		1			
	伝熱学	3前	2	○		1	1		
	制御工学基礎	2後	2	○		1			
	機械宇宙システムの制御	3後	2			1		1	
	データ処理工学	3前	2	○		1			
	電機基礎理論Ⅰ	2前	2	○		1			
	電機基礎理論Ⅱ	2後	2	○		1			
	振動工学	3前	2	○		1			
	制御数学	2前	2	○			1		
	制御系解析	2後	2	○			1		
	制御系構成論Ⅰ	3前	2	○		1			
	制御系構成論Ⅱ	3後	2	○		1			
	センサ工学Ⅰ	2後	2	○		1			
	センサ工学Ⅱ	3前	2	○					兼1
	知的画像処理	3後	2	○			1		
	プロセス制御	3前	2	○					兼1
	電子回路基礎	3前	2	○		2			
	メカトロニクスⅠ	3前	2	○		1			
	メカトロニクスⅡ	3後	2	○		1			
	ロボット制御工学	4前	2	○					兼1
	知能制御	3後	2	○		1			
	デジタル制御	3後	2	○		1			
	知能制御応用	3前	2	○		4	3		
	情報処理システムⅠ	3前	2	○			1		
	情報処理システムⅡ	3後	2	○		1			
	宇宙工学Ⅰ	3前	2	○		1			
	燃焼工学	3後	2	○		1			
	宇宙工学Ⅱ	4前	2	○		1			
	メカと力学	2前	2	○		1			
	機械力学Ⅰ	2後	2	○		1			
	機械力学Ⅱ	3前	2	○		1			
	設計工学Ⅰ	3前	2	○		1			
	設計工学Ⅱ	3後	2	○		1			
	トライボロジー	4前	2	○		1			
	統計力学	3後	2	○					兼1
	量子力学	3前	2	○					兼1
	原子力概論	3後	2	○					兼1
	数値解析法	3前	2	○		2			兼2
	生体工学概論	3前	2	○					兼4
	機械工作法実習Ⅰ	2前	1		○	2			
	機械工作法実習Ⅱ	2後	1		○	2			
	機械知能工学基礎実習	1前	1		○		1		
	三次元CAD入門	1前	2	○			1		
	デジタルエンジニアリング演習	3後	2		○		1		
	設計製図Ⅰ	2前	1			2			兼1
	設計製図Ⅱ	3前	1			3	3		
	機械工学PBL	3後	1			3	2		
	宇宙工学PBL	3後	1			1		1	
	機械工学実験Ⅰ	2後	1				2	1	
	機械工学実験Ⅱ	3前	1					2	
	制御数学演習	2前	1		○		1		
	制御系解析演習	2後	1		○				1

制御系構成論Ⅰ 演習	3前		1		○					1			
制御系構成論Ⅱ 演習	3後		1		○			1					
制御工学実験Ⅰ	2前		1			○			1		2		
制御工学実験Ⅱ	3前		1			○		2			2		
制御工学実験Ⅲ	3後		1			○		2			2		
知能制御PBL	4前		1			○		4	3				
機械系学生のための英文理解と表現Ⅰ	3前		1		○			1					
機械系学生のための英文理解と表現Ⅱ	3後		1		○			1					
科学技術英語Ⅰ	3前		1		○				1				
科学技術英語Ⅱ	3後		1		○			1					
卒業研究	4通年	5				○		17	8				
学外工場実習	3		1			○			1				
学外見学実習	3		1			○			1				
小計 (80科目)	—	5	135		—			17	8		8		兼11
合計 (125科目)	—	31	182		—			17	8		8		兼124

【既設】

教育課程等の概要（事前伺い）

(工学部建設社会工学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
工学系総合科目	工学倫理	3・4	1			○									兼2	
	工学と環境	3・4	1			○				1						
	安全工学	3・4		1		○									兼1	
	知的財産権	3		1		○									兼1	
	キャリア形成入門	2・3前		2		○									兼14	オムニバス
	インターンシップ実習	2・3		1				○							兼1	
	海外研修Ⅰ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	海外研修Ⅱ	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
	海外インターンシップ実習	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
	理数教育体験	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	宇宙工学入門	2前		2		○									兼15	
	サービスラーニングⅠ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	サービスラーニングⅡ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
小計（13科目）	—		2	15			—		1					兼38		
工学系他分野科目	機械知能工学概論A	3・4		1		○								兼2	オムニバス	
	機械知能工学概論B	3・4		1		○								兼2	オムニバス	
	電気電子工学概論A	3・4		1		○								兼6	オムニバス	
	応用化学概論A	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	マテリアル工学概論A	3・4		1		○								兼1		
	総合システム工学概論A	3・4		1		○								兼7	オムニバス	
	生命体工学概論A	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	生命体工学概論B	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
小計（8科目）	—			8			—							兼42		
工学基礎科目	解析学Ⅰ	1前	4			○								兼1		
	解析学Ⅱ	1後		4		○								兼1		
	線形数学Ⅰ	1前	2			○								兼1		
	線形数学Ⅱ	1後		2		○								兼1		
	解析学Ⅲ	2前		2		○								兼1		
	複素解析学	2後		2		○								兼1		
	統計学	2前	2			○								兼1		
	物理学Ⅰ	1前	4			○								兼1		
	物理学ⅡA	1後		2		○								兼1		
	物理学ⅡB	2前		2		○								兼1		
	物理学実験	2後		0.5				○						兼3		
	解析力学・剛体力学	2後		2		○								兼1		
	化学Ⅰ	1前	2			○								兼1		
	化学Ⅱ	1後	2			○								兼1		
	化学実験B	1前・後	0.5					○						兼4		
	建設社会工学演習	1前	1					○		1						
	建設総合演習	1前	1					○		1						
	建設力学基礎及び演習	1後	2					○		1					※講義	
	水理学基礎及び演習	1後	2					○		1					※講義	
	公共計画基礎	2前	2			○				1						
	建築設計製図基礎	1後	2					○		1	1					
	情報リテラシー	1前	2			○								兼1		
	情報PBL	1後	2			○								兼1	※演習	
	情報処理基礎	2前	2			○								兼1		
	情報処理応用	2後	2			○								兼1		
小計（25科目）	—		34.5	16.5			—		2	3				兼24		
	建築計画Ⅰ	2前		2		○				1						
	建築計画Ⅱ	2後		2		○				1						
	建設環境工学	2後		2		○				1						

工学 専門 科目	建設設備	3前	2		○			1						
	建築法規	3後	2		○									兼1
	建築・環境デザインの歴史と展開	3前	2		○			2						
	建築一般構造Ⅰ	2後	2		○			1						
	建築一般構造Ⅱ	3前	2		○			1						
	建設施工と積算	3後	2		○				1					
	国土計画論	3前	2		○			1						
	地域計画と景観デザイン	3後	2		○			1						
	都市計画	2後	2		○			1						
	道路交通工学	3後	2		○				1					
	都市交通計画	3前	2		○				1					
	水理学Ⅰ	2前	2		○				1					
	水理学Ⅱ	2後	2		○									兼1
	河川工学	3前	2		○									兼1
	海岸・港湾工学	3後	2		○				1					
	水環境工学	3後	2		○				1					
	防災情報工学	3後	2		○									兼1
	地盤工学基礎及び演習	2前	2			○		1						※講義
	地盤工学	2後	2			○		1						
	地盤耐震工学	3前	2			○		1						
	構造物基礎と地下空間	3後	2			○		1						
	構造力学Ⅰ	2前	2			○		1						
	構造力学Ⅱ	3後	2			○		1						
	建設振動学	2後	2			○		1						
	建設材料施工学	2前	2			○			1					
	コンクリート構造工学Ⅰ	2後	2			○			1					
	コンクリート構造工学Ⅱ	3前	2			○			1					
	維持管理システム	3前	2			○		4	3					
	統計力学	3後	2			○								兼1
	量子力学	3前	2			○								兼1
	原子力概論	4後	2			○								兼1
	建設数学	3前	2			○								兼1
	総合ランドスケープ演習	3前	1				○	2						
	測量学Ⅰ	1後	2			○			1					
	測量学Ⅱ	2前	2			○		1	1					
	測量学実習	2前	1					○	1	1				
	建設工学実験Ⅰ	3前	1					○	○	3	5			
建設工学実験Ⅱ	3後	1					○	○	3	2				
建築設計製図Ⅰ	2前	2					○	○	1	1				
建築設計製図Ⅱ	2後	2					○	○	1	1				
建築設計製図Ⅲ	3前	2					○	○	1	1				
建築設計製図Ⅳ	3後	2					○	○	1	1				
建設構造設計製図	3後	2					○	○	1	1				
技術英語Ⅰ	3前	1				○		○	1	2			兼1	
技術英語Ⅱ	3後	1				○		○	1	2			兼1	
卒業研究	4通年	5						○	8	7				
学外実習	3	1						○		1				
小計 (50科目)	—	17	79		—		8	7					兼7	
合計 (96科目)	—	53.5	118.5		—		8	7					兼111	

【既設】

教育課程等の概要(事前伺い)

(工学部電気電子工学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
工学系総合科目	工学倫理	3・4	1			○			1						兼1	
	工学と環境	3・4	1			○				1						
	安全工学	3・4		1		○									兼1	
	知的財産権	3		1		○									兼1	
	キャリア形成入門	2・3前		2		○									兼14	オムニバス
	インターンシップ実習	2・3		1				○							兼1	
	海外研修Ⅰ	1・2・3・4		1				○							兼1	
	海外研修Ⅱ	1・2・3・4		2				○							兼1	
	海外インターンシップ実習	1・2・3・4		2				○							兼1	
	理数教育体験	1・2・3・4		1				○							兼1	
	宇宙工学入門	2前		2		○				1					兼14	
	サービスラーニングⅠ	1・2・3・4		1				○		1						
	サービスラーニングⅡ	1・2・3・4		1				○		1						
小計(13科目)	—	—	2	15			—		2	2					兼35	
工学系他分野科目	機械知能工学概論A	3・4		1		○									兼2	オムニバス
	機械知能工学概論B	3・4		1		○									兼2	オムニバス
	建設社会工学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	建設社会工学概論B	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	応用化学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	マテリアル工学概論A	3・4		1		○									兼1	
	総合システム工学概論A	3・4		1		○									兼7	オムニバス
	生命体工学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	生命体工学概論B	3・4		1		○									兼8	オムニバス
小計(9科目)	—	—		9			—								兼52	
工学基礎科目	解析学Ⅰ	1前	4			○									兼2	
	解析学Ⅱ	1後		4		○									兼2	
	線形数学Ⅰ	1前	2			○									兼2	
	線形数学Ⅱ	1後		2		○									兼2	
	解析学Ⅲ	2前		2		○									兼2	
	複素解析学	2後		2		○									兼2	
	統計学	3前		2		○									兼1	
	物理学Ⅰ	1前	4			○									兼2	
	物理学ⅡA	2前		2		○									兼1	
	物理学ⅡB	2前		2		○									兼1	
	基礎量子力学	2後		2		○									兼1	
	物理学実験	2前	0.5					○							兼6	
	化学Ⅰ	1前	2			○									兼2	
	化学Ⅱ	1後		2		○									兼2	
	化学実験B	1前・後	0.5					○							兼3	
	量子力学	3前		2		○									兼1	
	統計力学	3後		2		○									兼1	
原子力概論	3後		2		○									兼1		
情報系科目	情報リテラシー	1前	2			○									兼2	
	情報PBL	1後	2			○									兼2	※演習
	情報処理基礎	2前	2			○									兼2	
	情報処理応用	2後	2			○									兼1	
小計(22科目)	—	21	26				—								兼36	
	電気電子工学実験入門	1前	1					○	1	2		4				
	電気電子工学序論	1前	1			○			1						兼3	オムニバス
	電気電子工学実験Ⅰ	2前	1					○		3		2			兼1	
	電気電子工学実験Ⅱ	2後	1					○	3	2		1			兼1	

工学 専 門 科 目	電気電子工学実験ⅢA	3前	1			○	1	3	1		
	電気電子工学実験ⅢB	3前	1			○	4	3	3	兼1	
	電気電子工学PBL実験	3後	2			○	6	8	1		
	電磁気学Ⅰ	1後	2		○		1			兼1	
	電磁気学Ⅱ	2前	2		○		1	1			
	電磁気学Ⅲ	2後	2		○		1	1			
	電磁気学演習	2後	1			○		2	1		
	電磁気学Ⅳ	3前	2		○					兼2	
	電気回路Ⅰ	1後	2		○		2				
	電気回路Ⅱ	2前	2		○		1	1			
	電気回路Ⅲ	2後	2		○		1	1			
	電気回路演習	2後	1			○		1	2		
	電気回路Ⅳ	3前	2		○			2			
	半導体デバイス	1後	2		○		1			兼1	
	電子回路Ⅰ	2前	2		○			2			
	電子回路Ⅱ	2後	2		○		2				
	電子回路応用演習	3後	1			○		2	1		
	論理回路	2前	2		○		1	1			
	数値計算法	3前	1		○			1		兼1	
	エネルギー基礎工学	2後	2		○		1	1			
	プログラミング技法	2後	1		○			2	1		
	電気電子計測Ⅰ	3前	2		○		1				
	電気電子計測Ⅱ	3後	2		○					兼1	
	システム工学	3前	2		○					兼1	
	情報理論	3後	2		○			1			
	制御システム工学	3前	2		○			1			
	信号処理Ⅰ	3前	2		○			1			
専門英語Ⅰ	3前	1			○		2				
専門英語Ⅱ	3後	1			○		2				
卒業研究	4通年	5				○	10	11			
学外工場実習見学	3	1				○		1			
電気 工 学 科 目	電気エネルギー伝送工学	3前	2		○		1			兼1	
	電気機器	3前	2		○						
	電気電子物性	3前	2		○		1				
	電力システム工学	3後	2		○		1				
	パワーエレクトロニクス	3後	2		○				1		
	電気電子材料	3後	2		○					兼1	
	集積回路工学	3後	2		○		1				
	電力応用	3・4後	2		○			1			
	電気法規・施設管理	3・4後	2		○					兼1	
	電機設計法	3・4前	2		○					兼2	兼1
電子 工 学 科 目	信号処理Ⅱ	3後	2		○						
	通信基礎	3前	2		○			1			
	ネットワークインターフェース	3前	2		○		1				
	電波工学	3前	2		○			1			
	光通信工学	3後	2		○		1				
	通信ネットワーク	3後	2		○					兼2	
	組み込みオペレーティングシステム	3後	2		○					兼1	
	センサ・インターフェース工学	3後	2		○					兼1	
	移動通信及び法規	4前	2		○					兼1	
	デジタル回路設計法	3前	2		○			1		兼2	
	コンピュータアーキテクチャ	3前	2		○			1			
	アナログ回路設計法	3後	2		○			1			
	システムLSI	3後	2		○					兼1	
組み込みシステム	3前	2		○		1					
小計 (59科目)	—	40	67		—		10	11	6	兼19	
合計 (103科目)	—	63	117		—		10	11	6	兼141	

【既設】

教育課程等の概要(事前伺い)

(工学部応用化学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
工学系総合科目	工学倫理	3・4	1			○									兼2	
	工学と環境	3・4	1			○				1						
	安全工学	3・4		1		○									兼1	
	知的財産権	3		1		○									兼1	
	キャリア形成入門	2・3前		2		○									兼14	オムニバス
	インターンシップ実習	2・3		1				○							兼1	
	海外研修Ⅰ	1・2・3・4		1				○							兼1	
	海外研修Ⅱ	1・2・3・4		2				○							兼1	
	海外インターンシップ実習	1・2・3・4		2				○							兼1	
	理数教育体験	1・2・3・4		1				○		1						
	宇宙工学入門	2前		2		○									兼15	
	サービスラーニングⅠ	1・2・3・4		1				○							兼1	
	サービスラーニングⅡ	1・2・3・4		1				○							兼1	
小計(13科目)	—	—	2	15		—			1	1				兼36		
工学系他分野科目	機械知能工学概論A	3・4		1		○								兼2	オムニバス	
	機械知能工学概論B	3・4		1		○								兼2	オムニバス	
	建設社会工学概論A	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	建設社会工学概論B	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	電気電子工学概論A	3・4		1		○								兼6	オムニバス	
	マテリアル工学概論A	3・4		1		○								兼1		
	総合システム工学概論A	3・4		1		○								兼7	オムニバス	
	生命体工学概論A	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
	生命体工学概論B	3・4		1		○								兼8	オムニバス	
小計(9科目)	—	—		9		—								兼50		
工学基礎科目	解析学Ⅰ	1前	4			○								兼1		
	解析学Ⅱ	1後		4		○								兼1		
	線形数学Ⅰ	1前	2			○								兼1		
	線形数学Ⅱ	1後		2		○								兼1		
	解析学Ⅲ	2前		2		○								兼1		
	複素解析学	2後		2		○								兼1		
	統計学	2後		2		○								兼1		
	物理学Ⅰ	1前	4			○								兼1		
	物理学ⅡA	1後		2		○								兼1		
	物理学ⅡB	2前		2		○								兼1		
	基礎量子力学	2後		2		○								兼1		
	物理学実験	2前	0.5					○						兼3		
	化学ⅠA	1前	2			○			1							
	化学ⅡA	1前	2			○			1							
	化学実験A	1後	1					○	1	1		1				
	無機化学基礎	1後	2			○								兼1		
	有機化学基礎	1後	2			○			1							
	物理化学Ⅰ	2前	2			○			1							
	物理化学Ⅱ	2後	2			○				1						
	応用化学自由研究	1後	1					○	7	7						
応用化学入門	1	1					○	7	1							
応用科学基礎実験	2前	2					○	1	1		1					
情報系科目	情報リテラシー	1前	2			○								兼1		
	情報PBL	1後	2			○								兼1	※演習	
	情報処理基礎	2前		2		○								兼1		
	情報処理応用	2後		2		○								兼1		
小計(26科目)	—	31.5	22		—			7	7		2		兼19			
	有機化学Ⅰ	2前	2			○				1						
	有機化学Ⅱ	2後	2			○			1							

工 学 専 門 科 目	有機化学Ⅲ	3前	2		○			1						
	反応有機化学	3後		2	○			1	2		1			
	有機工業化学	3後		2	○			1	1					
	有機機器分析	3後		2	○				1					
	高分子合成化学	3前		2	○						1			
	高分子機能化学	3後		2	○								兼1	
	生物有機化学	3前		2	○								兼2	
	化学工学Ⅰ	2前	2		○			1						
	化学工学Ⅱ	2後	2		○						1		兼1	
	化学工学Ⅲ	3前		2	○			1						
	反応工学	3後		2	○			1			1			
	コンピュータ解析Ⅰ	3前		2		○				1				※講義
	無機化学Ⅰ	2前	2		○			1						
	無機化学Ⅱ	2後	2		○				1					
	無機化学Ⅲ	3前		2	○								兼1	
	機能性材料化学	3後		2	○			1						
	コンピュータ解析Ⅱ	3後		2		○				2				※講義
	物理化学Ⅲ	3前	2		○			1						
	物理化学Ⅳ	3後		2	○			1						
	物理化学Ⅴ	3後		2	○			1						
	分析化学	3前		2	○			1						
	生物物理化学	3後		2	○								兼1	
	統計力学	3後		2	○								兼1	
	量子力学	3前		2	○								兼1	
	原子力概論	3後		2	○								兼1	
	応用化学実験A	2後	2				○	1	2				兼1	
	応用化学実験B・PBL	3前	2				○	1	1		1			
	応用化学実験C	3後	2				○	1	1		2			
	科学英語Ⅰ	3前	1			○		7	7					
	科学英語Ⅱ	4前	1			○		7	7					
	卒業研究	4通年	5				○	7	7					
	見学実習	3		1			○		1					
	小計 (34科目)	—	29	39		—		7	7		6		兼8	
	合計 (82科目)	—	62.5	85		—		7	7		6		兼112	

【既設】

教育課程等の概要（事前伺い）

(工学部マテリアル工学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
工学系総合科目	工学倫理	3・4	1			○									兼2	
	工学と環境	3・4	1			○				1						
	安全工学	3・4		1		○									兼1	
	知的財産権	3		1		○									兼1	
	キャリア形成入門	2・3前		2		○									兼14	オムニバス
	インターンシップ実習	2・3		1				○							兼1	
	海外研修Ⅰ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	海外研修Ⅱ	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
	海外インターンシップ実習	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
	理数教育体験	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	宇宙工学入門	2前		2		○									兼15	
	サービスラーニングⅠ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	サービスラーニングⅡ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
小計（13科目）	—		2	15			—			1					兼38	
工学系他分野科目	機械知能工学概論A	3・4		1		○									兼2	オムニバス
	機械知能工学概論B	3・4		1		○									兼2	オムニバス
	建設社会工学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	建設社会工学概論B	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	電気電子工学概論A	3・4		1		○									兼6	オムニバス
	応用化学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	総合システム工学概論A	3・4		1		○									兼7	オムニバス
	生命体工学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	生命体工学概論B	3・4		1		○									兼8	オムニバス
小計（9科目）	—			9			—								兼57	
工学基礎科目	解析学Ⅰ	1前	4			○									兼1	
	解析学Ⅱ	1後		4		○									兼1	
	線形数学Ⅰ	1前	2			○									兼1	
	線形数学Ⅱ	1後		2		○									兼1	
	解析学Ⅲ	2前		2		○									兼1	
	複素解析学	2後		2		○									兼1	
	統計学	2後		2		○									兼1	
	物理学Ⅰ	1前	4			○									兼1	
	物理学ⅡA	1後		2		○									兼1	
	物理学ⅡB	2前		2		○									兼1	
	基礎量子力学	2後		2		○									兼1	
	物理学実験	2後	0.5					○							兼3	
	化学Ⅰ	1前	2			○									兼1	
	化学Ⅱ	1前	2			○									兼1	
	化学実験B	1後	0.5					○							兼4	
情報系科目	情報リテラシー	1前	2			○									兼1	
	情報PBL	1後	2			○									兼1	※演習
	情報処理基礎	2前	2			○									兼1	
	情報処理応用	2後	2			○									兼1	
小計（19科目）	—		23	18			—								兼22	
構造・性質系科目	マテリアル工学基礎	1後	2			○										
	材料組織学Ⅰ	2前	2			○					1					
	材料組織学Ⅱ	2後		2		○									兼1	
	計算材料学Ⅰ	3前		2		○									兼1	
	格子欠陥学	2前	2			○				1						
	材料物性学	2前		2		○				1						
	金属強度学	2後		2		○					1					
	回折結晶学	3前		2		○				1						
材料表面工学	3後		2		○									兼1		

【既設】

教育課程等の概要（事前伺い）

(工学部総合システム工学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
工学系総合科目	工学倫理	3・4	1			○									兼2	
	工学と環境	3・4	1			○				1						
	安全工学	3・4		1		○									兼1	
	知的財産権	3		1		○									兼1	
	キャリア形成入門	2・3前		2		○									兼14	オムニバス
	インターンシップ実習	2・3		1				○							兼1	
	海外研修Ⅰ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	海外研修Ⅱ	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
	海外インターンシップ実習	1・2・3・4		2				○	○						兼1	
	理数教育体験	1・2・3・4		1				○	○						兼1	
	宇宙工学入門	2前		2		○				2	1		1		兼11	
	サービスラーニングⅠ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	適時
	サービスラーニングⅡ	1・2・3・4		1				○	○						兼1	適時
小計（13科目）	—		2	15			—		2	2			1		兼33	
工学系他分野科目	機械知能工学概論A	3・4		1		○									兼2	オムニバス
	機械知能工学概論B	3・4		1		○									兼2	オムニバス
	建設社会工学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	建設社会工学概論B	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	電気電子工学概論A	3・4		1		○									兼6	オムニバス
	応用化学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	マテリアル工学概論A	3・4		1		○									兼1	オムニバス
	生命体工学概論A	3・4		1		○									兼8	オムニバス
	生命体工学概論B	3・4		1		○									兼8	オムニバス
小計（9科目）	—			9			—								兼51	
工学基礎科目	解析学Ⅰ	1前	4			○				1						
	解析学Ⅱ	1後		4		○									兼1	
	線形数学Ⅰ	1前	2			○					1					
	線形数学Ⅱ	1後		2		○					1					
	解析学Ⅲ	2前		2		○										
	複素解析学	2後		2		○				1						
	統計学	2前		2		○				1						
	代数学	2後		2		○					1					
	物理学Ⅰ	1前	4			○				4	3				兼1	
	物理学ⅡA	1後		2		○				1						
	物理学ⅡB	2前		2		○					1					
	基礎量子力学	2後		2		○					1					
	基礎数理総合演習Ⅰ	1前	1			○				2	1					
	基礎数理総合演習Ⅱ	1後		1		○				1	2					
	化学Ⅰ	1前	2			○									兼1	
	化学Ⅱ	1後		2		○									兼1	
	総合システム工学入門PBL	1前	2					○	○	1						
	実践プログラミングPBL	2前	2					○	○		1					
	計算数理工学PBL	2後	2					○	○	3						
	総合システム工学PBL	3前・後	2					○	○	1						
物理学実験	2後	0.5					○	○	1					兼2		
情報リテラシー	1前	2			○				1							
情報PBL	1後	2			○				1						※演習	
情報処理基礎	2前	2			○					1						
情報処理応用	2後	2			○					1						
小計（25科目）	—	31.5	21				—		7	8				兼5		
	応用数理A	3前		2		○				1						
	応用数理B	3前		2		○				1						

工学専門科目	電気・機械系科目	応用数理C	3後	2	○	1					
		応用数理D	3後	2	○	1					
		アルゴリズムとデータ構造	3前	2	○		1				
		アセンブリ言語	3後	2	○	1					
		物質科学Ⅰ	3前	2	○	1					
		物質科学Ⅱ	3後	2	○	1					
		原子力概論	4後	2	○						兼1
		量子力学	3前	2	○						兼1
		統計力学	3後	2	○			1			
		電気回路Ⅰ	2前	2	○	1					
		電気回路Ⅱ	2後	2	○	1					
		電磁気学Ⅰ	2後	2	○	1					
		電磁気学Ⅱ	3前	2	○						兼1
		電子回路Ⅰ	3前	2	○	1					
		電子回路Ⅱ	3後	2	○			1			
		デジタル回路	3後	2	○			1			
		センサ工学	4前	2	○			1			
		電気機器Ⅰ	3後	2	○	1					
		電気機器Ⅱ	4前	2	○	1					
		パワエレクトロニクス基礎	4前	2	○						兼1
		材料基礎	3前	2	○	1					
		基礎半導体工学	3前	2	○			1			
		電子デバイス	3後	2	○	1					
		機能性材料	3後	2	○			1			
		システム工学	2前	2	○	1					
		工業数学	2後	2	○	1					
		機構学	2前	2	○			1			
		材料力学	2後	2	○	1					
		機械力学	3前	2	○			1			
		熱力学	3前	2	○	1					
		機械材料	3前	2	○			1			
		流体力学	4前	2	○						兼1
		制御工学Ⅰ	3後	2	○	1					
		制御工学Ⅱ	4前	2	○			1			
		生産工学	4後	2	○						兼1
		専門英語Ⅰ	3前	1	○						兼1
		専門英語Ⅱ	3後	1	○						兼1
		設計製図	3前	1		○					
		総合システム工学実験Ⅰ	3前	1		○	14	14		3	
		総合システム工学実験Ⅱ	3後	1		○	14	14		3	
		卒業研究	4通年	5		○	14	14			
		小計(43科目)	—	20	64	—	14	14		3	兼6
		合計(90科目)	—	53.5	109	—	14	14		3	兼93

【既設】

教育課程等の概要（事前伺い）

(別紙：全学共通 教養教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文社会科目	哲学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	哲学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	倫理学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	倫理学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	教育学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	教育学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	一般言語学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	一般言語学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	文学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	文学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	歴史学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	歴史学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	地域研究Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	地域研究Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	文化史Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	文化史Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	地理学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	地理学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	科学史	1・2・3前後		1		○									兼1
	法学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	法学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	日本国憲法Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	日本国憲法Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	経済学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	経済学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	経営学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	経営学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	社会学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	社会学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	政治学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼1
	政治学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼1
	職業と社会	1・2・3前後		1		○									兼1
	心理学Ⅰ	1・2・3前後		1		○									兼2
	心理学Ⅱ	1・2・3前後		1		○									兼2
	健康スポーツ科学論	1・2・3前後		1		○									兼3
	スポーツ実技Ⅰ	1・2・3前後		0.5					○						兼8
	スポーツ実技Ⅱ	1・2・3前後		0.5					○						兼8
小計(37科目)		—		36		—								兼33	
グローバル教養科目	異文化間コミュニケーション論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	西アジア論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	言語類型論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	西洋近現代史	1・2・3前後		1		○								兼1	
	東南アジア文化論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	心理適応論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	東アジア論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	国際関係論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	国際経済論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	国際経営論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	サステイナビリティ論	1・2・3前後		1		○								兼1	
	科学技術の社会史	1・2・3前後		1		○								兼1	
	日本近現代史	1・2・3前後		1		○								兼1	
	日本文学	1・2・3前後		1		○								兼1	
コンピテンシー論	1・2・3前後		1		○								兼1		

	I C T と現代社会論	1・2・3前後	1	○									兼1
	日本社会論	1・2・3前後	1	○									兼1
	小計 (17科目)	—	17	—									兼17
人文社会系 選択科目	哲学と現代 I	2・3・4前後	1	○									兼1
	哲学と現代 II	2・3・4前後	1	○									兼1
	西洋社会史	2・3・4前後	1	○									兼1
	日本政治論 I	2・3・4前後	1	○									兼1
	日本政治論 II	2・3・4前後	1	○									兼1
	教育システム論	2・3・4前後	1	○									兼1
	経営組織論	2・3・4前後	1	○									兼1
	リレーセミナー	2・3・4前後	1	○									兼4
	言語分析法	2・3・4前後	1	○									兼1
	情報倫理	2・3・4前後	1	○									兼1
	ゲーム理論	2・3・4前後	1	○									兼1
	情報社会と教育	2・3・4前後	1	○									兼1
	現代社会論	2・3・4前後	1	○									兼1
	情報メディアとコミュニケーション	2・3・4前後	1	○									兼1
	発達心理学	2・3・4前後	1	○									兼1
	選択日本事情 I A	2・3・4前後	1	○									兼1
	選択日本事情 I B	2・3・4前後	1	○									兼1
	選択日本事情 II A	2・3・4前後	1	○									兼1
	選択日本事情 II B	2・3・4前後	1	○									兼1
	国際協働演習	2・3・4前後	1	○									兼4
	小計 (20科目)	—	20	—									兼17
選択必修英語科目	英語 I C-1	1前	0.5	○									兼20
	英語 I C-2	1前	0.5	○									兼20
	英語 II C-1	1前	0.5	○									兼18
	英語 II C-2	1前	0.5	○									兼18
	英語 III C-1	1後	0.5	○									兼3
	英語 III C-2	1後	0.5	○									兼3
	英語 IVC-1	1後	0.5	○									兼10
	英語 IVC-2	1後	0.5	○									兼10
	英語 VC-1	1後・2前	0.5	○									兼18
	英語 VC-2	1後・2前	0.5	○									兼18
	英語 VIC-1	1後・2前後	0.5	○									兼8
	英語 VIC-2	1後・2前後	0.5	○									兼8
	英語 VIIA-1	2前後・3前	0.5	○									兼2
	英語 VIIA-2	2前後・3前	0.5	○									兼2
	英語 VIIB-1	2・3前後	0.5	○									兼1
	英語 VIIB-2	2・3前後	0.5	○									兼1
	英語 VIIC-1	2・3前後	0.5	○									兼10
	英語 VIIC-2	2・3前後	0.5	○									兼10
	英語 VIID-1	2・3前後	0.5	○									兼10
	英語 VIID-2	2・3前後	0.5	○									兼10
	英語 VIIIA-1	2後・3前後	0.5	○									兼7
	英語 VIIIA-2	2後・3前後	0.5	○									兼7
	英語 VIIB-1	2後・3前後	0.5	○									兼2
	英語 VIIB-2	2後・3前後	0.5	○									兼2
	英語 VIID-1	2後・3前後	0.5	○									兼5
	英語 VIID-2	2後・3前後	0.5	○									兼5
	英語 IXA-1	3前後	0.5	○									兼2
	英語 IXA-2	3前後	0.5	○									兼2
	英語 IXB-1	3前後	0.5	○									兼2
	英語 IXB-2	3前後	0.5	○									兼2
	英語 IXD-1	3前後	0.5	○									兼2
	英語 IXD-2	3前後	0.5	○									兼2
	小計 (32科目)	—	16	—									兼46
選択英語	選択英語 1T-1	1・2・3・4	0.5	○									兼2
	選択英語 1T-2	1・2・3・4	0.5	○									兼2
	選択英語 2T-1	1・2・3・4	0.5	○									兼2
	選択英語 2T-2	1・2・3・4	0.5	○									兼2
	選択英語 3T-1	1・2・3・4	0.5	○									兼2

科目	選択英語 3T-2	1・2・3・4	0.5			○													兼2
	選択英語 4T-1	1・2・3・4	0.5			○													兼2
	選択英語 4T-2	1・2・3・4	0.5			○													兼2
	小計（8科目）	—	4			—													兼8
初修外国語科目	ドイツ語ⅠA	1前後	0.5			○													兼6
	ドイツ語ⅠB	1前後	0.5			○													兼6
	ドイツ語ⅡA	1後・2前	0.5			○													兼7
	ドイツ語ⅡB	1後・2前	0.5			○													兼7
	ドイツ語ⅢA	2・3前後	0.5			○													兼6
	ドイツ語ⅢB	2・3前後	0.5			○													兼6
	ドイツ語ⅣA	2後・3後	0.5			○													兼1
	ドイツ語ⅣB	2後・3後	0.5			○													兼1
	中国語ⅠA	1前後	0.5			○													兼7
	中国語ⅠB	1前後	0.5			○													兼7
	中国語ⅡA	1後・2前	0.5			○													兼6
	中国語ⅡB	1後・2前	0.5			○													兼6
	中国語ⅢA	2・3前後	0.5			○													兼6
	中国語ⅢB	2・3前後	0.5			○													兼6
	中国語ⅣA	2後・3後	0.5			○													兼3
	中国語ⅣB	2後・3後	0.5			○													兼3
	フランス語ⅠA	1前後	0.5			○													兼4
	フランス語ⅠB	1前後	0.5			○													兼4
	フランス語ⅡA	1後・2前	0.5			○													兼4
	フランス語ⅡB	1後・2前	0.5			○													兼4
	フランス語ⅢA	2・3前後	0.5			○													兼4
	フランス語ⅢB	2・3前後	0.5			○													兼4
	フランス語ⅣA	2後・3後	0.5			○													兼2
	フランス語ⅣB	2後・3後	0.5			○													兼2
	韓国語ⅠA	1前	0.5			○													兼1
	韓国語ⅠB	1前	0.5			○													兼1
	韓国語ⅡA	1後	0.5			○													兼1
	韓国語ⅡB	1後	0.5			○													兼1
	韓国語ⅢA	2前・3前	0.5			○													兼2
	韓国語ⅢB	2前・3前	0.5			○													兼2
	韓国語ⅣA	2後・3後	0.5			○													兼2
	韓国語ⅣB	2後・3後	0.5			○													兼2
小計（32科目）	—	16			—													兼40	
合計（146科目）		—	109			—												兼133	